

## 愛知県医療圏地域保健医療計画の見直しのポイント

( ) は「資料 2 愛知県医療圏保健医療計画  
試案 (案)」における記載ページ

### 共通事項

- 「公立病院等地域医療連携のための有識者会議」から提言された病院間の連携等について記載した。
- 愛知県地域医療再生計画等他の個別計画との整合性を図った。
- 部・章・節の構成について、県計画との整合性を図った。

### 名古屋医療圏

- 名古屋市立病院の役割について、名古屋市立病院改革プランと整合性を図った。(P7)
- クオリティライフ 21 城北において、陽子線がん治療施設の整備を進めることとした。(P12)
- 救急輪番参加病院の減少に対応するため、「名古屋市救急医療のあり方検討会」から提言を受け、救急輪番体制の見直しを行った。(P29、45)
- 健康危機事例に対応できるよう「健康危機管理対策」を新規項目として追加した。(P75)

### 海部医療圏

- 圏域内外の医療ネットワーク構築及び連携の充実を図ることを記載した。(P102)
- 圏域独自に、脳卒中・急性心筋梗塞・小児医療連携体系図に引き続き医療機関名を記載した。

### 尾張中部医療圏・尾張西部医療圏

- 一宮市立市民病院と総合大雄会病院が救命救急センターに指定されたことに伴い、第 2 次救急医療体制の救急輪番体制を見直した。(P155、295)

### 尾張東部医療圏

- 「災害保健医療対策」において、災害発生時の保健所の役割を具体化し、内容を充実させた。(P216)

### 尾張北部医療圏

- 病院と地域の開業医とが一体となって提供する小児医療体制の運用の充実を図ることとした。(P377)
- 病診連携を進めるため、紹介・逆紹介のシステム推進を図り、地域医療支援病院の指定要件を満たす病院の整備促進を図ることを記載した。(P385)

### 知多半島医療圏

- 離島の医療連携体制の取組について追加記載し、離島住民に対する医療体制の充実に向けて、一層の連携強化を図ることとした。(P438)
- 圏域独自に、脳卒中・周産期・小児医療連携体系図に引き続き医療機関名を記載した。

### 西三河北部医療圏

- 「へき地保健医療対策」において、電子カルテ等による患者診療情報の共有化など、医療機関と福祉介護サービス機関との連携等を充実させた。(P508)
- 「難治性疾患等の対策」において、新たに体系図を新規作成した。(P530)

### 西三河南部医療圏①・②

- 医療圏を分割したことにより、2次医療圏に1箇所という方針で整備してきた医療機能（がん診療連携拠点病院、医薬品等の備蓄供給薬局等）が不足することとなる等、新たな課題が出てきたので、今後、これらについてどのように対応していくのか検討し、記載していく。

### 東三河北部医療圏

- 医師不足等により医療機能が不足している状況を踏まえ、他の医療圏の医療機関との連携を推進することとした。(P675)
- 圏域独自に、がん対策・脳卒中・小児医療連携体系図に引き続き医療機関名を記載した。

### 東三河南部医療圏

- 医療機能の十分でない東三河北部医療圏の救急医療・周産期医療に対応するために、圏域を超えたネットワークの構築及び連携の充実化を図ることとした。(P735、746)
- 精神疾患患者に適切な医療を提供するため、「精神保健医療福祉対策」を新規項目として追加した。(P774)